

2026年3月期第2四半期 **決算概要**

掲載する情報に関しまして、細心の注意を払っております。将来の予測等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予測であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は、記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

本資料に掲載する情報の、無断での引用や転載、複製は禁じられております。

決算概要(2026年3月期第2四半期累計実績)



過去最高

✓ 売上高:11期連続増収

√各段階損益: 2期ぶりに増益

		上期実績			上期計画		通期 修正語	計画	通期 期初記	 画	
	2025年3月期		2026年3月	期		2026年3	2026年3月期		期	2026年3月期	
(百万円) 実績	実績	増減	前年比	数量	計画	計画比	計画	進捗率	計画	進捗率
N-	21,072	23,054	+1,982	109.4%	100.4%	22,397	102.9%	46,990	49.1%	46,510	49.6%
弁当·惣菜	64,967	67,018	+2,050	103.2%	96.9%	69,013	97.1%	136,166	49.2%	138,882	48.3%
小計	86,040	90,072	+4,032	104.7%	98.1%	91,410	98.5%	183,156	49.2%	185,392	48.6%
その他製品	1,591	1,576	▲15	99.0%		1,690	93.3%	3,494	45.1%	3,608	43.7%
製品売上高	87,631	91,648	+4,017	104.6%		93,100	98.4%	186,650	49.1%	189,000	48.5%
包装資材	26,235	26,792	+556	102.1%		26,873	99.7%	53,868	49.7%	54,240	49.4%
その他商品	1,025	1,019	▲ 6	99.4%		1,027	99.2%	2,052	49.7%	2,060	49.5%
商品売上高	27,261	27,811	+549	102.0%		27,900	99.7%	55,920	49.7%	56,300	49.4%
売上高	114,892	119,460	+4,567	104.0%		121,000	98.7%	242,570	49.2%	245,300	48.7%
営業利益	6,472	9,296	+2,824	143.6%		7,630	121.8%	21,610	43.0%	19,790	47.0%
経常利益	6,520	9,346	+2,825	143.3%		7,600	123.0%	21,500	43.5%	19,600	47.7%
親会社株主に帰属する 中間純利益	4,337	6,425	+2,087	148.1%		5,010	128.3%	14,700	43.7%	13,170	48.8%
償却前経常利益	13,967	16,614	+2,646	118.9%		14,900	111.5%	36,200	45.9%	34,400	48.3%

特記事項

く製品>

- ・価格改定効果の反映等により、売上高前年同期比104.0%
- ・エコ製品・軽量化製品の堅調な販売によりMIX改善
- •製品枚数 前年同期比98.1%
- ・小売の買い上げ点数が減少 特にコンビニエンスストアで傾向が顕著

<商品>

- ・当社グループのインフラを活用した効率化提案
- ・PB品の販売強化

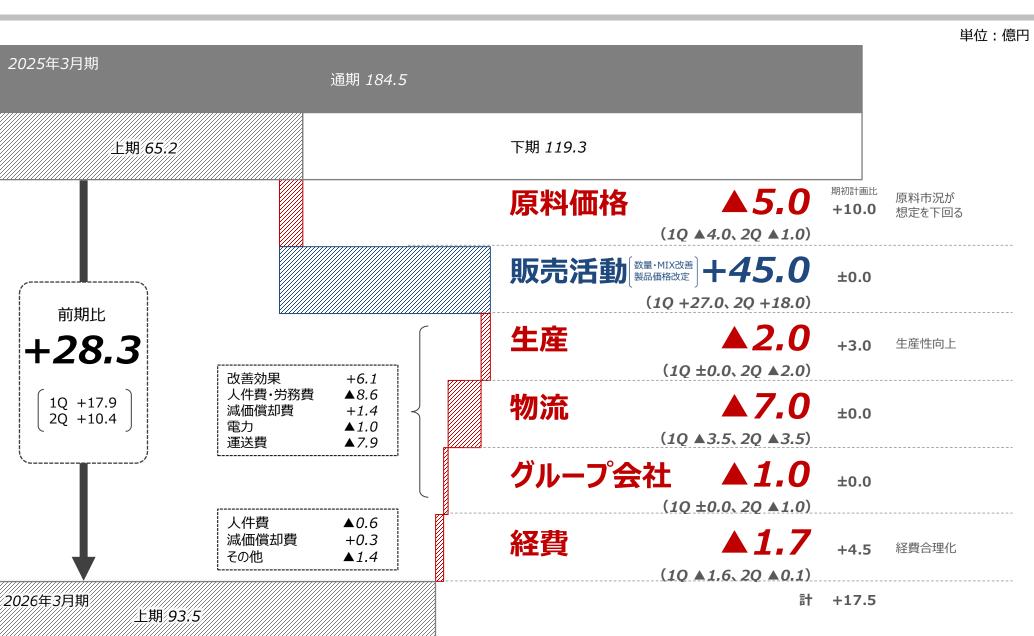
前年比

(%)	1Q実績	2Q実績	上期実績	下期 修正計画	通期 修正計画
製品売上高	105.6	103.7	104.6	102.0	103.3
商品売上高	102.6	101.5	102.0	101.9	101.9
経常利益	179.7	124.2	143.3	101.9	116.5
製品枚数	97.8	98.3	98.1	101.5	99.8

利益率

(%)	1Q実績	2Q実績	上期実績	下期 修正計画	通期 修正計画
営業利益率	6.8	8.7	7.8	10.0	8.9
経常利益率	7.0	8.6	7.8	9.9	8.9
純利益率	4.9	5.9	5.4	6.7	6.1

経常利益 利益増減実績(2026年3月期第2四半期累計)



経常利益 利益増減見通し(2026年3月期)

2Q時点

単位:億円 2025年3月期 通期 184.5 期初計画比 上期 65.2 下期 119.3 上期 下期 通期 +5.5 原料価格 +12.5 +22.5 (上期 ▲5.0、下期 +10.5) 販売活動 (数量·MIX改善 製品価格改定) ±0.0 **▲6.0 ▲6.0** (上期 +45.0、下期 +4.0) 前期比 **▲4.0** 生産 +30.5 **▲2.0** +1.0 (上期 ▲2.0、下期 ▲2.0) 改善効果 +14.9上期 +28.3 物流 人件費·労務費 **▲**19.0 ±0.0 **▲1.0 ▲1.0** $\triangle 0.7$ +2.2 電力 **▲**2.5 (上期 ▲7.0、下期 ▲5.0) **▲**10.7 グループ会社 **▲2.0 A2.0** (上期 ▲1.0、下期 ▲1.0) 人件費 **▲**3.1 **▲6.0** 経費 減価償却費 +0.3 ±0.0 +4.5 **▲**3.2 その他 (上期 ▲1.7、下期 ▲4.3) +17.5 +1.5 +19.0 下期見通し 121.5 上期 93.5 2026年3月期 通期見通し 215.0

設備投資・研究開発費(2026年3月期第2四半期累計実績)

		上期 実	·····································		上期記	†画	通期計画	
	2025年3月期	2	2026年3月期			2026年3月期		8月期
(百万円)	実績	実績	増減	前年比	計画	計画比	計画	進捗率
有形固定資産	8,384	7,724	▲ 659	92.1%	9,000	85.8%	18,900	40.9%
無形固定資産	193	160	▲32	83.0%	200	80.3%	600	26.8%
設備投資	8,578	7,885	▲ 692	91.9%	9,200	85.7%	19,500	40.4%
減価償却費	7,447	7,268	▲ 179	97.6%	7,300	99.6%	14,700	49.4%
研究開発費	762	874	+ 111	114.6%	920	95.1%	1,780	49.1%

				(百万円)
【主な設備投資】	稼働時期	投資総額	上期実績	通期計画
■ オリジナル製品への投資 : IJAPET製品の生産能力・品質向上				
IJAPET原料 生産性向上(関東・中部)		1,018	218	1,018
IJAPET原料 生産能力増強 (関東・NPR)		861	147	861
IJAPET製品 生産能力増強		1,059	199	1,059
■販売量拡大への投資 : 安定供給・効率改善・働く環境整備				
自動化設備の導入			190	542
従来素材製品能力増強			705	1,022
■筑西倉庫	2026年12月	1,473	-	69
■金型			864	1,989
■IT投資			267	539



貸借対照表(2026年3月期 第2四半期累計実績)

	前連結会計年度	上期					
2025年3月期		2026年3月期					
(百万円)	2025/3/31	2025/9/30	増減	前年比	主な増減内訳		
流動資産	98,847	101,498	+2,650	102.7%	現金及び預金 受取手形及び売掛金	+1,762 +888	
固定資産	193,378	194,522	+1,144	100.6%			
資産 合計	292,226	296,020	+3,794	101.3%			
流動負債	84,372	83,696	▲ <i>67</i> 6	99.2%			
固定負債	<i>53,7</i> 39	<i>54,37</i> 8	+ 639	101.2%			
負債合計	138,111	138,074	▲ 36	100.0%			
純資産 合計	154,114	157,946	+3,831	102.5%	利益剰余金	+3,191	
負債純資産 合計	292,226	296,020	+ 3,794	101.3%			
自己資本比率	52.5%	53.1%					

資産

●オリジナル製品の能力増強と安定供給への戦略投資

●インフラ活用によるM&A、取引先との連携強化

負債

●戦略投資の原資として借入金の活用

純資産

●低利での資金調達に向けたA格の維持

●株主還元の充実強化



キャッシュ・フロー(2026年3月期 第2四半期累計実績)

	上期					
	2025年3月期		2026年3月期			
(百万円)	実績	実績	主な内訳			
			税金等調整前中間純利益	9,284		
営業活動によるC/F	11,637	11,613	減価償却費	7,268		
			法人税等の支払額	▲ 3,512		
 投資活動によるC/F	▲ 8,205	▲ 6,798	有形固定資産の取得	▲ 6,699		
投具心動によると/「	A 6,205		M&Aによる支出	▲ 201		
フリーキャッシュフロー	3,431	4,815				
			長期借入れによる収入	7,000		
財務活動によるC/F	▲ 9,262	▲ 3,052	長期借入金の返済	▲ 6,241		
			配当金の支払額	▲ 3,232		
現金及び現金同等物の増減額	▲ 5,830	1,762				
現金及び現金同等物の中間期末残高	18,269	20,782				

営業CF

●製品価格改定効果の反映

●オリジナル製品販売と合理化による利益確保

投資CF

●収益基盤整備に向けた戦略投資

●製品・サービスの拡充、物流インフラの活用に向けたM&A

財務CF

●株主還元の充実強化 配当性向40%を目途とし累進配当

